

IRIS CLUB Information for our members

KŌEKISHA アイスクラブ事務局

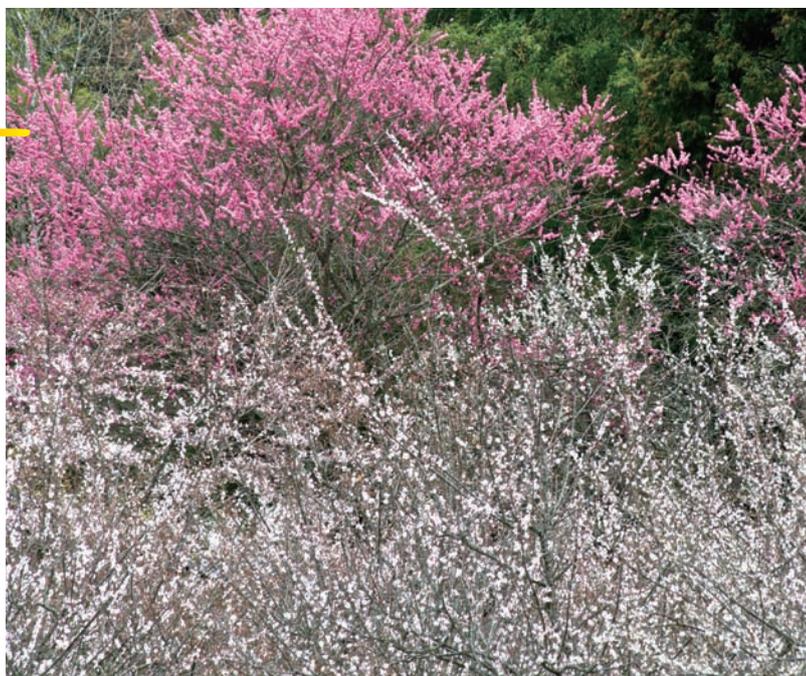


0120-333-838

〒522-0054 滋賀県彦根市西今町939番地 株式会社公益社

<http://www.shiga-koekisha.co.jp>

今回の紙面の色はオールドローズ。落ち着いた薔薇色です。バラは「古今集」に薔薇(そうび)として詠われています。平安時代の、かさねの色目にも「薔薇(そうび)かさね」があり、表は紅・裏は紫という組み合わせです。薔薇(ばら)色が、色名として使われるようになったのは、明治以降のことです。



RE  
DISCOVER  
NIPPON

の〜んびり、近江戦国の旅⑧

賤ヶ岳から黒田官兵衛の遺構を訪ねる！

来年、2014年のNHK大河ドラマは『軍師 官兵衛』。豊臣秀吉の参謀として知られる黒田官兵衛(黒田孝高・黒田如水)が主人公である。滋賀県では近江国伊香郡黒田村(長浜市木之本町黒田)が黒田官兵衛に連なる黒田家発祥の地と伝わっている。

黒田家の始祖・宗満(宗清)から6代目の高政までが、黒田村に在住し、その後、備前長船(岡山県瀬戸内市長船町)、播磨姫路(兵庫県姫路市)へと移り、9代目官兵衛の代には豊前国中津城(大

分県中津市)の城主となる。

木之本町黒田のほぼ中央にある集会所の左隣が「黒田御廟所」だ。「黒田氏家旧縁之地」と刻まれた石碑が建てられている。碑文は黒田家13代・黒田長成さんの筆によるもので、原筆は掛軸にされ、集会所で保存されている。また碑の右には、「源宗清」と書かれた御影石も安置されている。黒田氏の初代である黒田宗満の別名は「宗清」であり、黒田氏は佐々木源氏から連なる家なのだ。御廟所は広く一般に公開されており、

いつでも見ることができる。

木之本には官兵衛ゆかりの地としてもうひとつ「賤ヶ岳」がある。「賤ヶ岳の戦い」に参加した官兵衛は、柴田軍の佐久間盛政と相対したとされる。盛政が、大垣から豊臣秀吉の軍が着陣したことを知らせるために打ち鳴らしたのが曹洞宗寺院「大澤寺」の鐘楼の鐘である。

春……、賤ヶ岳からスタートし、地域の雰囲気や今も残る遺構をの〜んびり歩くのも楽しいのではないだろうか。 北原元氣

ACCESS

賤ヶ岳 長浜市木之本町大音  
JR北陸本線「木ノ本駅」下車 バス4分/木之本インターから3分  
黒田家御廟所 長浜市木之本町黒田里の内  
龍頭山大澤寺 長浜市木之本町黒田  
拝観料 500円 拝観には要連絡:奥びわ湖観光協会 tel.0749-82-5909



■黒田御廟所



■大澤寺の鐘楼



田中家石材は、自転車の荷台に道具箱を載せて大八車で石を運び、現場で石を加工していた時代からおよそ百年。機械化が進んだ今も、当時の気概を受け継ぐ。三代目田中寿信さんは「うちは、石屋ではなく墓屋です」と誇らしげだ。「お墓は心です。情なんです。お墓を建てるという事は、お祝いごとです。お墓は幸せを生む装置で、その装置はお墓参りをする事で動きます。装置の燃料はご先祖さまです。祀り忘れてはいるご先祖さまがいなかどうか、命日の間違いはないかどうか、ご供養することで、ご先祖さまは力をかしてください。お墓を建てることの意味を知って欲しいのです」と話す。墓屋として百年、手技と共に受け継いだのは、お施主さんへの心配りと「墓」というものの考え方にある。

先祖供養の仕方がわからない時や疑問に思っていることがあったら、墓屋に相談するのがいい。ご先祖さまと生きている人のための供養を教えてください。

協力 株式会社 田中家石材  
彦根市高宮町 1-0-8-1 tel. 0749-24-2789  
<http://www.tanaka-iseki.com/>

伝統  
老舗の手技





多くの尊い人命を奪った東日本大震災から2年がたちました。誰もが、あの日を忘れることなく、あの時の教訓を生かし、自分たちにはなにができるのか考えています。

昨年11月、弊社代表が理事長を務める滋賀県葬祭事業協同組合では、全日本葬祭業協同組合連合会とともに、滋賀県と『災害時における棺及び葬祭用品の供給等に関する協定』を結びました。県から要請があれば、葬祭用品を供給し遺体搬送に協力する。適切に搬送・供養するとともに作業人員の派遣・施設なども提供するというものです。二度とあってはならない事ではありますが、災害発生時に迅速かつ丁寧に犠牲者の尊厳を守り、遺さ

れた方々の想いを大切にし対応することをお約束します。

物資や募金などの支援だけでなく、尊い人命に対して私たちには葬祭業者として社会的使命があります。公益社ではこれからも誠実に自分たちの役割を果たしていきたいと考えています。



## 公益社のエコ活動

### アイドリングストップ運動

信号待ち、荷物の上げ下ろし、短時間の買い物などの駐車車の時に、自動車のエンジンを停止させること。そうした行動を推奨する運動です。エネルギー使用の低減、大気汚染物質や温室効果ガスの排出抑制を主たる目的としています。

自動車の排気ガスに含まれるCO<sub>2</sub>などの温室効果ガスの影響と思われる地球の温暖化が各方面で叫ばれています。

色々な分野でCO<sub>2</sub>の削減が取り組まれています。自動車のアイドリングストップはCO<sub>2</sub>の削減に確実に大きな効果が見込まれます。

私たちがいつでも、どこでも、簡単に行う事のできる環境対策として毎日バスを運行しているアイリス交通でもアイドリングストップを心掛けています。



EMS71576/ISO14001:2004  
環境マネジメントシステム  
ISO14001 認証取得

## Iris club Activity report 1

### 定期セミナー開催いたしました。

2月23日(土)八日市公益会館におきまして第2回定期セミナーを開催いたしました。お天気にも恵まれ100名を超える参加者でみなさまの関心の高さを感じました。

第1部では、大阪からお越しいただきました冠婚葬祭アドバイザーの戌亥正三郎先生に「先祖供養と親孝行」とついて時にはユーモアを交えながらお話いただきました。和やかなムードのなかでも、親を想うところ・子を想うところや日頃の感謝の気持ちなどの大切さを改めて気づかされました。

「今日学んだことを家に帰って家族に伝えたい。」と感銘を受けられた様子の30代の女性、「これからのよりよい生き方について考えさせられました。」とご年配男性。

また第2部「八日市公益会館 寄席」では笑福亭鶴二さんの落語でおおいに笑わせていただき、みなさまの笑い声・笑顔が印象的でした。

「時間を忘れるほど楽しかった。」「生の落語で久しぶりに大笑いしました。」とのお声もいただき、みなさまに喜んで



先祖供養と親孝行  
心に残るお話でした…



八日市公益会館寄席  
夫婦のおもしろ話で大笑い!

いただけた様子でした。

限られた時間ではありましたが、地域のみなさまと触れ合い充実したひとときを過ごすことができました。

## 定期セミナー開催のご案内

参加料  
無料

2013 3/24(日)

時間 10:00~12:00

会場 近江八幡公益会館  
近江八幡市西庄町985

### 第1部 10:00→ 相続税法が変わります!

講師 大辻税理士法人・パートナー税理士  
田井 尊之氏

### 第2部 11:00→ 知りたかった葬儀・仏事の話

講師 冠婚葬祭アドバイザー  
戌亥 正三郎氏

\*お席の確保、季節のお花と軽食の準備がございますので、前日3月23日までに名前・人数・ご住所をお電話にてお知らせください。

セミナーお申込み・お問合せ

0120-333-838

## 家族葬への お参りは?



近頃「家族葬」という言葉をよく耳にしますが、亡くなられたことを知っても「家族葬で行われます。」ということを知ると、自分の家族の葬儀に来ていただいている場合や恩義のある方への弔いの気持ちはどうしたら…とよく相談されます。

「家族葬」といっても近親者のみで行う葬儀や近親者とご近所まで範囲を広げられる場合、近親者と親しかった人たちを含む場合などさまざまですが、一般的には「家族葬と言われた場合は一般の方の参列は控えた方がよい。」というこ

とです。

参列はご遠慮されて弔電や香典、ご供花などを送られる場合があります。また、香典やご供花、お供え等もご辞退されているならば、弔電だけにして香典やお供えなどは送らない方が親切かもしれません。

どうしてもお気持ちを伝えたい場合は後日、落ちつかれた頃にお参りに伺いされても十分お気持ちは通じると思います。お供えはお花や日持ちのするお菓子など添えられては如何でしょうか。

## Iris club Activity report 2

楽楽講座

## 寄せ植え教室開催しました。

縁起の良い華やかな花木を使って豪華なお正月用に寄せ植えを作りました。

全体のバランスを考えながら、まんりょう、ミニ葉牡丹、カレンジユラ、ビオラなどを鉢に植え付けていきました。水のやり方や時期、花がら摘み・剪定・病害虫の防除、植え替えなど寄せ植えのお手入れ方法を、プロの方から教えていただき、たくさんの事を学びました。

参加されたみなさんは出来上がった寄せ植え鉢を、満足された様子で持ち帰られました。



2012年  
12月21日(金)彦根:グリーン永井  
12月24日(月)東近江:グリーンプラザかわしま  
12月26日(水)近江八幡:男女共同参画センター

## こころ 13

## 花見に花は見ない

滋賀県立大学地域づくり教育研究センター  
研究員 上田 洋平

「梅守」ということばはない。

あるかもしれないが、一般的でない。「桜守」ほどには。

なぜそんなことが気になったのか。

あるまちの会合に招かれた。花を通じたまちづくりに取り組む団体が集う会合であった。

希少な植物を保護する活動に取り組む団体、街なかを花でいっぱいにしてと地道な努力を続ける団体など、花を通じた活動にもまた相手にしている花にもいろいろあるなかで、最も多かったのが桜に関わる団体であった。その割合は参加した団体の半分以上にもなるだろうか。

それら団体のほとんどが、「桜守の会」と称したり、メンバーを「桜守」と呼んだりしていて、それがまた「桜の世話をするのだから、そりゃあ桜守だろう」というようなごく当たり前の成り行きでそうなるようであった。

ひとつのまちに(代表的なものだけで)こんなに

多くの桜に関わる団体があり、こんなに多くの「桜守」およびその会が存在するのかとちょっと驚いたのである。そして「そういえば、桜の世話をすることやまた世話する人を桜守とは言うけれど、梅の世話をすることを梅守とは言わないようだ。なぜだろうか」と疑問を持ったのであった。

それでこの日集った「桜守」たちの沿革を思い返してみた。遭難学生たちを悼み慰める目的で植えられた桜を守りするもの、半世紀以上前に一人の道路補修員が道行く人を楽しませようと植えた桜を守りするものもあれば、昔々の伝説を今に伝える桜を守りするものもある。

また「たとえふるさとを離れても、君たちがそれぞれの土地で立派に成長するのと同じに、この桜の木はここで立派な木になって、見事な花を咲かせるはずだ。ふるさとに君たちひとりひとりの名札の付いたこの木があるのを忘れるな」と、過疎地の大人が小学校の卒業生らと一緒に植える記念

の桜、その守りする、そんな団体があった。

ひとくちに桜と言ってもじつにいろんな動機、いろんな想いで植えられているものなのだとなと改めて思った。しかもその想いというのは生者にも向かえば死者にも向かう。過去にも未来にも向かう。時空・生死の全方位への手向けの花だ。

桜ほど人の想いを託される木は他にない。ましてソメイヨシノなど、人の手で接ぎ木されねば、実生では決して育たない。そもそも人の想いがなければ育ちも咲きもしないのである。

確かに桜は手のかかる木だ。だから桜の世話をとりわけ「守り」というのではない。

人々が「守り」しているのは、じつは桜の木ではないのだ。人々が「守り」しているのは桜を植えた人の想いだ。桜に込めた人々の願いや祈りだったのだ。

今年の花見は咲いた桜の花は見ない。花を咲かせた想いを見よう。

# 虹

## アイリスクラブ 提携店ご案内

会員のみなさまの暮らしに役立つお店を紹介するコーナーです。詳しくは各店にお問い合わせください。

会員  
特典

### 査定・相談無料



ハウスメイク関西では、不動産の売買、仲介、リフォームなどを承っております。不動産に関することなら何でもお任せください。親身になってご相談にお応えします。

### ハウスメイク関西

〒523-0892 近江八幡市出町846

TEL 0120-836-788

会員  
特典

お一人様(朝食付き)5,000円(税込)~  
各施設~ホテル送迎いたします(要予約)



大浴場は、サウナ・ジャグジー完備でゆっくりとお寛ぎいただけます。また、女性には嬉しい岩盤浴も備えております。大小和洋宴会場で各種ご宴会・会議も承ります。 <http://www.biwakokanko.co.jp/>

### 彦根びわこホテル

〒522-0041 彦根市平田町63

tel.0749-24-8000

会員  
特典

### 眼鏡・サングラス 5% OFF



八日市にお店を開いて25年。海外ブランドやオリジナルフレームなどこだわりの眼鏡を多数取り揃えております。快適でかけて楽しくなるような眼鏡をご提案いたします。

### めがね工房 テラダ

〒527-0012 東近江市八日市本町3-14

tel.0748-25-0027

# アイリス広場

みなさまのおたよりから

Q セミナーを開催されているのを知りませんでした。セミナー予定日程はどこでわかりますか？(彦根市：女性)

A アイリス通信「虹」または新聞の折込チラシ等でご案内させていただきます。当社HPでもご覧いただけます。

<http://www.shiga-koekisha.co.jp>

滋賀こうえきしゃ

検索



Q 永代供養について知りたい。(東近江市：女性)

A 永代供養とは、お墓を継承してくれる人がいなくても、代わりにお寺が責任を持って永代にわたって供養と管理をしてくださることです。最近では核家族化が進み、先々に対する不安から寺院の永代供養墓や納骨堂などに決める方もおられるようです。

Q お墓をそろそろ用意しなくてはと思っています。どのようなのが良いでしょうか？(彦根市：女性)

A お墓とは、自分がこの世から去っても、子孫を通じてずっとお世話になるものです。生前にお墓を求めることは「寿陵」と呼び、おめでたいこととされています。

まず、お墓を建てる墓地を探します。仏式ではお寺の墓地、自治体など地域が管理している共同墓地、または霊園などです。墓石は石の種類や形などいろいろあります。公益社でもご相談に乗らせていただきます。



Q 仏壇のお供えについてあまり知識がありません。法事やお盆の時の違い・どんな物をお供えすればよいか教えてください。(東近江市：女性)

A 毎日のお供えはご飯、お茶・水(浄土真宗ではお茶・水はお供えしません)など、果物やお菓子などのいただきものや、季節の初物をいただくときは、まず、お仏壇にお供えします。

法事やお盆なども一般的にはお菓子や果物などですが宗派や地域により違いがありますので不安な場合はお寺にご相談されるといいでしょう。



Q お香典までは？と思うとき、生花ならいくらくらいが適当ですか。また持って行く時の服装は？(彦根市：女性)

A お葬式が終わってからご自宅へお参りに行かれる場合は、ご遺骨が安置されている祭壇にお供えのお花としてアレンジ花など3,000円～10,000円位。あまり立派だとお返しのご心配をされるかもわかりません。

服装は地味な落ち着いた感じがいいですね。

Q 入会時よりも身近に感じるようになりました。人と人とのつながりを大切にされてるようで、ひとに紹介するにも楽しく、特典いっぱい!と伝えて、10名以上お誘いして入会してもらいました。(東近江市：男性)

- 参考になる事が多く、いつも楽しく読ませてもらってます。
- 喪中で初詣の事が気になっていましたが、勉強になりました。
- 社員の方々丸となって努力をしてくださって、嬉しく思います。
- 発行に際して苦勞されているのがよく分かりました。読者の笑顔をご褒美と思い、これからも頑張ってください。

# ご愛読者プレゼント

会員のみなさまに日頃の感謝の気持ちを込めて

抽選で  
**10**  
名様に

## 「アマリリスの鉢植え」プレゼント!

応募締切 平成25年3月30日(土)必着

- 同封の応募ハガキのアンケートにお答えのうえ、必要事項を記入しご応募ください。
- 当選された方にはプレゼントお渡し日・場所をご連絡させていただくと共に、次号にて発表させていただきます。



写真はイメージです

### アマリリス-Amaryllis-

アマリリスは中南米を中心として分布している球根性の植物です。比較的寒さに強いのが特長です。お手入れは比較的簡単。日当たりを非常に好む植物ですので、春から秋にかけては日当たりの良い屋外やベランダで育ててください。

詳しくは説明カードをご参照いただくか、フラワーガーデンアイリス(tel.0749-26-8783)までお問い合わせください。

### vol.44 贈り物プレゼントご当選者

- お正月のこけ玉
- 彦根市/平田光一様・押谷寿子様・澤田奈保子様・大橋一恵様・野瀬勝雄様
  - 東近江市/白木忠雄様・小林輝子様
  - 近江八幡市/礼源一郎様・南忠通様・舟木紀夫様
- 八風の湯 ペア入浴券
- 彦根市/炭田優子様・北川旬子様・石田和子様・森まさ様・小川晴美様
  - 多賀町/大久保久直様
  - 東近江市/越中正徳様・藤田直利様
  - 近江八幡市/坂田直子様・大野孝司様

## アイリスクラブ 2013年3月31日まで継続中! 10周年記念で紹介キャンペーン

ご好評につきアイリスクラブ入会キャンペーンを3月31日まで延長いたしました。残りわずかぜひご紹介ください!

「アイリスクラブ」をお友達にご紹介ください。お友達がご入会くださいました際にはご紹介者様・ご入会者様ともに

## JCBギフト券 プレゼント!!

### お申し込み方法

- アイリスクラブ事務局までお電話ください。(TEL0120-333-838)
- お近くの公益社・公益会館でもお手続きいただけます。

アイリス  
ゴールド会員 3,000円 の 商品券

アイリス  
シルバー会員 1,000円 の 商品券

を差し上げます。



## アイリス会員へのたくさんのご紹介 ありがとうございます。

みなさまとのふれあいの時間を大切に、お声をいただけることが増えてまいりました。みなさまの笑顔を素敵なお褒美と感じつつ、これからも更に楽しいイベント、アイリス通信の充実した紙面づくりと新たな企画も考えております。どうぞよろしくお祈りします。



アイリスクラブ事務局 吉田

公益社は、24時間365日いつでも対応いたします

株式会社 公益社 本社：〒522-0054 滋賀県彦根市西今町939番地  
TEL.0749(22)5000(代) FAX.0749(22)0042

ご葬儀のご相談・ご依頼・資料のご請求は

☎ 0120-61-4000